

**ADIC-SWA**

ADVANCED FUEL INJECTION CONTROL

この度は弊社製品＜SWA＞をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はADIC装着時にMODE切り替えを自動的におこなうアダプターです。本製品を安全にご使用いただく為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。



**警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。



**注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

**注意！** \* 本体の分解、改造は大変危険です絶対にしないで下さい。そのような状態がある場合は一切のクレームはききません。ご了承下さい。

\* ディップスイッチの設定を間違えると、車両の電源系のショート、ADIC本体の破損を招きます。十分に注意、確認のうえ作業をおこなって下さい。(設定はADIC通常使用時とは異なります)

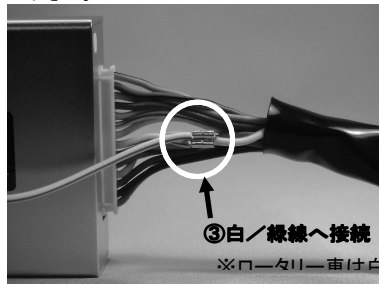
\* SWAを装着できるADICの本体品番は下記のとおりです。必ず確認後作業をおこなって下さい。

★SG3、SG4、SZ4、SX4、SG6、SX6 (注意！ NZ1、NZ2の本体には装着出来ません)

★ダイハツ車は特注となります。(1本ECU接続)

\* 約3000～5000rpmにADICのMODEの切り替えが自動的におこなわれます。(MODE2→MODE1)  
切り替え時にリレー音、多少のショックをとまなう場合があります。ご了承下さい。

**【取り付け方法】 注意！ 作業は必ずIGキーOFFの状態にておこなって下さい。**



※ロータリー車は白/黄線へ接続

- ①ADICのディップスイッチを1・4がOFF、2・3がONに設定して下さい。
- ②SWAの3極カプラーをADIC本体へ差し込んで下さい。
- ③SWAより出ている白/緑線を、ADICの配線の白/緑線へスプライスにより接続して下さい。  
\* ロータリー車は白/黄線へ接続して下さい。 接続後は必ずテーピングして下さい。
- ④SWA本体へ10極カプラーを差し込んで下さい。

**【エンジン始動・確認】**

☆作業終了後、ディップスイッチの設定を再確認し、ボリュームを②の位置にしてからエンジンを始動させて下さい。

☆ADIC本体の赤と緑のLEDが点灯しているかを確認して下さい。

☆エンジン回転を上げていった時に3500～4500rpm時にADIC本体の緑LEDが消灯するか？を確認して下さい。

**注意！ ※一部車両はカラ吹かしの約4000rpmにてリミッターが入る車両があります**

**※MODE2(低回転領域)→MODE1(高回転領域)の自動切り替えとなります。**

**【調整】**

SWA横のボリュームを回すことにより、切替ポイントを任意に変更することが出来ます。

下記の参考値をもとに調整をおこなって下さい。(回転数は車両により±800rpm程度のずれがあります)

★推奨ポイント→②(車両の状況により最適なポイントは変化します)

**注意！ \* 低回転域より急にアクセルを踏み込んだ時、加速補正の関係で、切替えがおこなわれることがあります。**

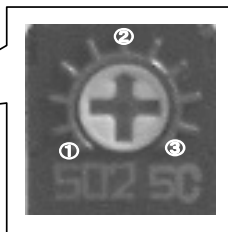
\* 切り替え時にリレー音、多少のショックをとまなう場合があります。ご了承下さい。

→ADICとSWA本体をカーペット下に設置推奨！

\* 復帰時(モード1→モード2)に『ガチャ・ガチャ』音が出る時は、設定回転数を上げて再確認して下さい。

→ボリュームを右に回す(車両のインジェクターの制御方法により症状が出る場合があります)

\* 温度、運転状況により設定回転数がずれる場合があります。



参考 ボリューム目安

ボリューム位置↓	ON回転数↓	OFF回転数↓
①ボリューム全閉	約3000rpm	約2000rpm
②ボリューム中立	約4000rpm	約2500rpm
③ボリューム全開	約5000rpm	約3000rpm